

ありがとう かみすげた


上菅田小学校 学校教育目標
心かがやく上菅田の子ども

か	上菅田の「まち」を知り、地域とともに活動しよう	(公)
み	みんなも自分も大切に、社会に貢献しよう	(徳)
す	すてきな日本を学び、世界で活躍できる人になろう	(開)
げ	元気な心と健康な体を作ろう	(体)
た	楽しく学び、のびのびと表現しよう	(知)

令和2年1月7日
横浜市立上菅田小学校
学校だより1月号

みんなで
東京2020

今回の協議会内容
パラリンピックを
応援しよう。



明けましておめでとうございます

スポーツとの「する、見る、支える、知る」の多様な関わりを！
校長 縣 利一

いよいよ、『TOKYO 2020』YEAR が開幕しました。オリンピック 33 競技が7月24日から、パラリンピック 22 競技が8月25日から行われます。今回の東京大会は「スポーツには世界と未来を変える力がある」との大会ビジョンのもと、3つのコンセプトが示されました。

ビジョンとは未来図と訳されます。スポーツ文化を通して未来のよりよき世界を創造していこうという強い意志、決意を表したものと感じます。オリンピックのスポーツのルールは世界共通です。国、人種、言語等が違っていても同じルールで実施されます。またそのルールもスポーツの発展に伴って、よりよいものへと変更されていきます。「法の支配」による運営と言ってもいいのではないのでしょうか。世界には様々な価値観がありますが、多様性を受け入れ調和していく、そして共生社会を生み出していく、その根本の発想に「生命尊重を基調とした法の支配」があるのだという未来図を『TOKYO 2020』で描き出せると素晴らしいのではないかと考えさせられました。

**スポーツには
世界と未来を変える力がある。**

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。2020年の東京大会は、「すべての人が自己ベストを目指し（全員が自己ベスト）」
「一人ひとりが互いを認め合い（多様性と調和）」
「そして、未来につなげよう（未来への継承）」
を3つの基本コンセプトとし、史上最もイノベーティブで、世界にポジティブな改革をもたらす大会とする。

【詳しくは『TOKYO 2020』のホームページをご覧ください。】

小学校学習指導要領「体育」の「第3指導計画の作成と取扱い」の中に、『オリンピック・パラリンピックに関する指導として、フェアなプレイを大切にするなど、児童の発達の段階に応じて、各種の運動を通してスポーツの意義や価値等に触れることができるようにすること。』とあります。そして、豊かなスポーツライフとは、運動を「すること」だけでなく「見ること」「支えること」「知ること」などの多様な関わりをすることであるとしています。学校教育において、『TOKYO 2020』を通して運動を楽しむという豊かなスポーツライフが実現できる子供たちを育成することの大切さをひしひしと感ずります。

さて、お正月にはスポーツを見る楽しみのひとつに箱根駅伝があります。「やっぱり大作戦」を掲げて2年ぶりに優勝した青山学院大学。往路の4区で再び1位となりそのまま往路優勝。復路の6区から10区までも1位を維持し、10時間45分23秒という大会新記録で総合優勝を果たしました。昨年までの最高記録を6分46秒も上回る記録です。東海大学の追い上げも3分2秒差までとなり2位でした。圧倒的な青山学院大学の強さでした。しかし、実は東海大学も大会新記録を出し昨年までの記録を3分44秒も縮めているのです。また、レース全体でも10区間の中、区間新記録が7区間で生まれています。如何にハイレベルの高速駅伝であったかがわかります。もう一つの見どころはシード権内10位とシード権外11位の争いです。5年連続シード権を獲得している中央学院大学が安定した走りでも9区まで10位を維持し、11位の創価大学に55秒差で10区に襷をつなぎました。ところが、創価大学が区間新記録の走りを見せ、中央学院大学を抜き、さらには東洋大学も抜いて9位になり、8位の駒澤大学まで33秒差までに迫りました。なんと、最終結果はシード校10校すべてが10時間台という、かつてない記録が生まれました。大変に見ごたえのある箱根駅伝でした。優勝校監督のインタビューで、原監督が、「支え、応援して下さったすべての方に感謝すると共に、学生スポーツですから走るだけではなく、勉学もしっかりとやってもらいたいです。」(要旨)と話していたことが大変に印象に残りました。スポーツを通して人材育成をすることが学生スポーツの使命ということであると思います。

学校運営協議会

- 1 会長挨拶
- 2 学校長挨拶
- 3 統合へ向けた活動について
 - ・各学年の交流の様子
 - ・登下校ルートについて
- 4 その他

1月28日(木)に第3回学校運営協議会が行われました。今回は「学校統合に向けた活動について」ということで、現在行っている笹山小学校の子どもたちとの交流と登下校のルートについての意見交換を行いました。

交流については、各学年で考えたゲームなどを中心に交流していることや、5年生の球技交流会、6年生の横浜市立小学校体育大会など行事に向けての合同練習の様子などを紹介いたしました。今後もよい関係を作っていけるような内容で交流ができたことをお伝えしました。

登下校ルートについては通学路やバス支援について様々な意見が出された中、子どもたちは統合することに対してどのような気持ちなのかということが話し合われました。これまで統合を経験したことのある参加者から、子どもたちが純粋に統合を受け止めることができるかは、地域や保護者が前向きにとらえていくことが大切になってくるとい話もありました。これから年度末に向けて統合への動きが大きくなっていくと思いますが、子どもたちが統合することを楽しみにできるように地域・家庭・学校がよい関係を作っていきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

第4回の学校運営協議会は、2月19日(水)に行います。上菅田笹の丘小学校の開校へ向けて一層の充実を図っていきます。

球技交流会

青空のもと、新井小学校、笹山小学校、上菅田小学校の3校の5年生で保土ヶ谷区球技交流会を行いました。今回は、バスケットボールで笹山小学校の児童と合同チームを組みました。当日だけでなく、球技交流会に向けての練習でも声をかけ合ったり、チームで作戦を練ったりと、一生懸命な取り組みが見られました。当日は全力でのプレーもさることながら、仲間の応援も一生懸命することができました。近隣3校での最後の交流を深めることができ、来年度の統合に向けて良いスタートが切れました。



3年生

保土ヶ谷区児童音楽会

11月22日（金）に保土ヶ谷公会堂において、保土ヶ谷区児童音楽会が開かれました。上菅田小学校からは、代表で3年3組が出演しました。本番は心一つにして発表し、美しいリコーダーの演奏や、学校大好きな気持ちを込めて歌った「ゆめのさかみち」が、会場いっぱいに響きました。



泉の森校外学習

初めてみんなで電車に乗って、泉の森に行きました。豊かな里山の自然の中で、昔の生活にふれたり、昔遊びを楽しんだりしました。



「実行委員」
行ってきま
すからた
だいま
まで、実
行委員
を中心
にみんな
で協力
して活
動を進
めました。



「電車」
合言葉は、
「マナーが
いいね！」
周りの
人のこ
とを考
え、マ
ナーを
守って
静かに
乗まし
た。



「民家園」
昔の家で、
いろり
を囲ん
だり、
機織り
を見たり
して、
タイム
スリッ
を楽し
みました。



「昔遊び」
けん玉、
お手玉、
こま回
し、竹
とんぼ、
昔の遊
びって
難しく
てもお
もしろ
い！

